

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	保育事業収入	128,176,000	128,177,355	△1,355
		経常経費寄附金収入	15,000	15,000	0
		受取利息配当金収入	2,000	555	1,445
		その他の収入	2,143,000	2,144,518	△1,518
		事業活動収入計(1)	130,336,000	130,337,428	△1,428
	支出	人件費支出	109,920,000	109,918,800	1,200
		事業費支出	16,895,000	16,888,927	6,073
		事務費支出	11,140,000	11,133,236	6,764
		その他の支出	2,003,000	2,002,584	416
		事業活動支出計(2)	139,958,000	139,943,547	14,453
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△9,622,000	△9,606,119	△15,881	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
		固定資産取得支出	373,000	372,900	100
	支出	施設整備等支出計(5)	373,000	372,900	100
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△373,000	△372,900
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	9,739,000	9,739,000	0
		その他の活動による収入計(7)	9,739,000	9,739,000	0
	支出	その他の活動支出計(8)	0	0	0
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		9,739,000	9,739,000
予備費支出(10)		294,000	—	4,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△260,000	△240,019	△19,981	
前期末支払資金残高(12)		260,000	18,532,747	△18,272,747	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	18,292,728	△18,292,728	

(注) 予備費支出△290,000円は、職員被服費支出10,000円、給食費支出230,000円、消耗器具備品費支出50,000円へ充当使用した額である。